

令和2年度第4回日進市地域公共交通会議専門部会 議事録

日 時 令和2年11月6日（金） 午前9時30分から11時30分
 場 所 日進市役所4階 第1会議室
 出席者 横江孝順（部会長）、川口洋子（委員）、新見春子（委員）、寺田裕美（委員）
 欠席者 浅井和貴（委員）
 事務局 生活安全部 防災交通課 課長 小濱光育
 防災交通課移動政策室 室長 浅野慎一
 防災交通課移動政策室 水谷主任、上田主事、鈴木主事

傍聴の可否 可

傍聴の有無 あり（7名）

1. くるりんばす部分改正方針素案の策定について
2. その他

発 言 者	内 容（ 要 旨 ）
事 務 局	<p>それでは、第4回地域公共交通会議専門部会を開催します。議事の進行につきましては、部会長の横江委員、よろしくお願ひいたします。</p>
部 会 長	<p>では、私が議事進行をさせていただきます。専門部会ですが、今年の7月から初めて本日で4回目ということになります。ここまでの部会で確認したこととしましては、令和3年度10月までに部分改正を行うこと、令和5年度に大改正を行うということでスケジュールで進めております。本筋に入る前に、専門部会について確認をさせていただきます。基本方針によって考えております。方針としては</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通空白地帯の解消 ・市内の生活関連施設を結びアクセスを向上させる ・路線バスや鉄道の利便性の向上 ・多様な生活スタイルに合わせたダイヤ編成を実施すること <p>などを踏まえて、部分改正方針を定めて取り組んでおります。これについては、事務局より後ほど説明があると思いますが、名城大学の松本先生にやっていただいたアンケート調査などをもとに部会で意見を出し合い、事務局でその意見を集約した上で出来上がったものと考えております。バスの運行には、運行上の制約も踏まえ検討する必要があります。市民の方々からのたくさんの要望がございますが、運行事業者の運行上の制約もございます。私たち部会は今後も市民目線で取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>では、部分修正素案について、資料の説明をお願いいたします。</p>
事 務 局	<p>説明に当たりまして、現状、ある程度実現可能なものについてお示しをさせていただきます。皆様、素案をまとめる作業にご協力をいただきありがとうございました。また、くるりんばすを考える会より部分改正に当たっての資料提供がありましたので参考までに配布させていただきます。ご確認をよろしくお願ひ致します。では、説</p>

発 言 者	内 容 (要 旨)
	<p>明に移ります。</p> <p><部分改正素案について資料に基づき説明></p> <p><u>運行上の制約及びアンケート等の市民を参考に作業をして頂いた</u></p> <p>P23～部分改正の方針について説明</p> <p><u>7項目を重点に置いて部会で取り組んだ。</u></p> <p>P26～路線概要について説明</p> <p><u>路線ごとに部分改正内容について説明</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ P29～赤池線説明～ 2か所のバス停新設を予定している 日進駅発着便を廃止し、全便市役所発着に変更する ・ P31～米野木線説明～ 日進駅発着便を廃止し、全便市役所発着に変更する 新設のバス停を3か所予定している ・ P38～三本木線説明～ バス停1か所新設を予定している ・ P43～梅森線説明～ 区画整理予定地周辺の梅森保育園付近にバス停新設を予定している ・ P48～五色園線説明～ 従来の改編前より乗降客が増えているので大きな改正は考えていないが、路線が長いことや、岩崎線乗り入れ時間の都合から、図書館バス停経由のルートを見直し、中央福祉センター経由のルートに変更をする。 ・ P53～岩崎線説明～ 11便を確保しつつ、岩崎台・香久山福祉会館への全線乗り入れは困難な状況のため、時間内におさまる4便を設定させて頂いた。また、岩崎台・香久山福祉会館乗り入れ時間を確保するため、図書館バス停経由のルートを見直し、中央福祉センター経由のルートに変更をする。その他、藤島公会堂の西側路線を安全性確保のための路線に切り替えさせて頂いた。 ・ P58～循環線～ スポーツセンター前にバス停新設を予定しているほか、他の6路線に合わせる形でダイヤの見直しを実施する。 <p>各路線の説明については、以上になります。続きまして、資料2について説明をさせていただきます。</p> <p><資料2 ダイヤの検証について説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 岩崎線の乗り入れの延長に合わせて他路線も調整する必要がある ・ 第1便を6時30分に10分早める必要がある ・ 第2便は8時発になる

発 言 者	内 容 (要 旨)
	<ul style="list-style-type: none"> ・午前中の便は影響を考え全体に少し早くなるよう設定した。 ・最終的には19時26分に市役所を発車して市役所に最終的に着くのは20時24分となり、長久手車庫に20時45分に到着するようにしている。 ・11便を確保するという条件下でダイヤ編成を実施した。 ・ダイヤが大きく動く路線は市民に事前周知が必要と考えている。 ・岩崎線について4便乗り入れについては名鉄と協議済である。 <p>説明は以上となります。こちらの素案について、今回の部会でご承認をいただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。</p>
部 会 長	<p>ありがとうございました。今のご説明で、条件上の制約もある中で素案を作ってくださいました。また、市民からの要望もあるわけですが、公共交通の空白地帯の解消ということで、新設のバス停を10か所設置していただけるということです。名鉄バスの運行上の規則として、市役所に20時25分に帰ってくる必要があるという中で、このような素案になったのかと思います。今後についてですが、11月19日に公共交通会議があるが、その会議でこの案を承認いただく運びとなりますが、その後、令和5年の大改正に繋げていく方向でしょうか。</p>
事 務 局	<p>まずは、部分修正について令和3年に実施したいと考えています、それと合わせて令和5年の全線改正に向けて進めていくこととなりますが、進め方については利用状況、課題も踏まえ検討していく必要があると考えています。今後の進め方については、改めて課題整理を実施し、新型コロナウイルスにより生活様式も変わった状況も踏まえて課題を整理、検証をしなければならないと思っています。進め方については再度、委員の皆様と相談して参りたいと考えております。</p>
部 会 長	<p>私たち専門部会としては、令和3年10月を目途とした部分改正案を作成することが任務と考えてよろしいと思っております。先ほどの説明を受けまして、各委員さんから追加で何か聞きたいことがありましたらいかがでしょうか。</p>
委 員	<p>いままで、ご丁寧に説明していただきありがとうございました。今までに私たちがこのように提出させていただいた意見をくみ取っていただいたものがこちらになるのかなと思います。ただ、私たちが過去第1回、2回と提案させていただいた意見についてですが、ほとんど今回反映できていませんでした。つまり、これが限界なんだという感覚になっております。あわせて、全線の検証をしていただけるとのことですので、今後、全編再編についての部会をもっと市民委員を増やして検討していくのかなと思います。東側に住んでいる人たちの乗らなくなった人たちや、コロナについても考えてやっていかなければならないです。また、ライフスタイルの変更や地域のお助け合いのサービスも始まっています。その辺りについては、また全線再編で考えていく必要があると思います。部分修正については、私はこれが限界であると思っております。一方で、岩崎台から5便乗入れてほしいという意見や、梅森線を岩崎南口に乗入れてほしいという意見もございます、これについては、部分修正の終わりが全編再編の始まりということで、早めに検討をいただければと思います。</p>

発 言 者	内 容 (要 旨)
部 会 長	<p>今回の部分修正については、名鉄バスさんの運行上の条件があつての部分修正だよということを発信していくことが必要であると思います。その他、委員さんからご意見ありますでしょうか。</p>
委 員	<p>今回、このような部会を開いてもらって、このように発言をできたことができたのは良いと思います。先ほど、限界というお話がありましたが、限界を決めずにもっともっと検討することで、良くなるような気がします。このような検討する場に参加することが出来て本当にうれしく思います。公共交通会議より、細かい議論が出来ましたので、それは良かったなと思いますので、今後の大再編についてもこういった部会があると良いなと思います。</p> <p>あと、地域の自治会について、活発に議論が起きているところとそうでないところがあります。地域ごとに声を聞けるような機会があればよいのかなと思います。ありがとうございます。</p>
部 会 長	<p>ありがとうございました。日進市の公共交通を良くしていくためにも、令和5年の大再編の際については、運行する上で市役所に20時25分に帰ってこなければならないというような制約は変更できるのでしょうか。</p>
事 務 局	<p>現在は、名鉄の勤務体制等の中で運行している状況です。この時間を超えてしまうような形であれば、勤務体制外の運行になる人件費等がかかってしまいますが、プラスアルファで人員配置をするということを実施することが出来れば不可能ではありません。ただし、改正に当たっては名鉄から勤務条件等が示されることはありますので、基本的には現状の枠の中でやることになると思います。</p>
部 会 長	<p>実態調査を実施してそれに照らし合わせて、大再編に向けて動いてほしいです。私から、一委員としてご意見申し上げます。事務局のほうで、区長会で公共交通の話をして頂きたいと思います。その上で各地区の市民の意見を聞いていきたいと考えています。ありがとうございました。他にご意見ありますでしょうか。</p>
委 員	<p>くるりんばすには、高齢者の方や身体障がい者の方も多く乗られます。できれば、バス停に雨除けを設置していただければ、そういった方への配慮になるのかと思います。財政が苦しいところではありますが、そちらにも力を入れていただければと思います。</p>
部 会 長	<p>そうですね、少数意見として、障害者の対応についても良く検討いただきたいと思います。縁石や目の不自由な方への点字ブロックなどのバス停環境の整備をお願いできればと思います。ありがとうございました。他にご意見ありますでしょうか。</p>
委 員	<p>公共交通会議の名城大学の松本先生おられますよね。学生さんたちに乗って調査をしていただいていると思います。学生さんたちはいろんな地域から通学されていると思うのですが、そういった学生さんの目線から見てくるりんばすはどう映っているのか知りたいと思いました。また、先ほどバス停の屋根がというお話がありましたが、障がい者の方が利用する場所はだいたい決まっているので、それを調査して、利用が多いところを重点的に取り組んでいけたら良いと思います。</p>

発 言 者	内 容 (要 旨)
事 務 局	<p>今後、この案が決まった際に区長会等でも話をしていきたいと考えています。また、パブリックコメントも実施しますが、部分修正だけでなく、全線再編への意見も多くあると想定しています。ただ、部分修正は部分修正として取り組む一方で、このようなご意見については今後の議論、動機付けになれば良いと考えています。全線再編については、市も市長公約もありますので、進めていく方向で考えています。同時に、料金体系や安全面等についても、予算のこともありますが、全線再編で検討する必要があるものと考えています。</p>
部 会 長	<p>ありがとうございました。いずれにしても、日進市以外のところからも興味関心がこのくるりんばすに向いているということをお伺いしております。市民が作り上げたくるりんばすというのを市外に表せるようにやっていきたいと思えます。何かありますでしょうか。では、事務局からお願いいたします。</p>
事 務 局	<p>くるりんばすを考える会や岩崎台区長様からの意見書をいただいております。岩崎線の香久山乗り入れについて5便乗入れてほしいという要望ですが、作業部会としては4便とさせていただければと思っております。ただし、この案で決定というわけではなく、もし今後良い意見、パプコメもありますので、良い意見があれば、聞いて参りたいと考えています。この素案については、本日ホームページにて公開する予定ですので、それに基づいてご意見等があれば反映していくつもりでございます。さらに良い案がございましたら、お知らせ頂けましたらと思えます。また、岩崎南口については、保健センターについて需要があるものと考えていますので、こちらについてもパブリックコメントで意見を伺ったのちに検討をさせていただきたいと思えます。</p>
部 会 長	<p>ありがとうございました。こちらの部分改正素案ですね、承認ということによろしいでしょうか。皆様よろしいでしょうか。</p>
委 員	<p>異議なし（出席委員全員承認）</p>
部 会 長	<p>では、こちらの素案について、公共交通会議で諮ることになります。事務局の方、よろしくお願いいたします。</p>
事 務 局	<p>素案ということで、承認ありがとうございました。7月からの部会に参加していただいていたありがとうございました。こちらの素案を11月19日開催の地域公共交通会議にお諮りをさせていただきたいと思えます。</p>
部 会 長	<p>皆さん、本日はありがとうございました。また、ご意見等ございましたら区長などに申しただければと思えます。本日はありがとうございました。</p>
事 務 局	<p>本日はありがとうございました。これもちまして、第4回の地域公共交通会議専門部会を終了いたします。</p>
	<p>午前11時30分終了</p>